

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	降圧目的で使用されるアンジオテンシン受容体拮抗薬の使用実態調査 (B21-232)
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学薬学部薬物治療学 教室・准教授 / 北里大学病院薬剤部 菅原 充広
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の概要・背景・ 目的	アンジオテンシン受容体拮抗(ARB)薬の処方にあたっては各々の薬剤の特徴を考慮した上で、有効性・安全性・経済性の観点から総合的に判断して薬を選択することが重要です。北里大学病院では7種類のARB薬が採用されていますが、それぞれの使用目的や用法・用量が適切に用いられているか、副作用が多く発現していないかを調査します。また、今回の調査結果は今後のARB薬の適正使用推進のための検討材料とさせていただきます。
調査データ 該当期間	2018年11月1日から2021年10月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に当院でARB薬(アジルサルタン、オルメサルタン、テルミサルタン、カンデサルタン、ロサルタン、バルサルタン、イルベサルタン)が処方された方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2018年11月1日から2021年10月31日までの電子カルテに記載のある以下の診療記録、検査データを利用します。 <調査項目> 患者様の背景:性別、年齢、現病歴、身長、体重、BMI、飲酒歴、喫煙歴、併用薬 治療状況:入院目的、病名、入退院期間、処方薬剤、処方目的、用法用量、薬剤変更理由、脈拍数、在宅血圧、来院時血圧 血液学的検査値:白血球数、赤血球数、ヘモグロビン数、ヘマトクリット数、血小板数 生化学的検査値:尿酸値、eGFR、血清クレアチニン、Ccr、総ビリルビン、AST、ALT、γ-GTP、K、Na、BUN、BNP、NT-proBNP、血糖値、HbA1c、KL-6、CRP、CK(CPK) その他:診療科名、担当医師名
試料/情報の 他の研究機関への提 供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	資金源は北里大学薬学部研究費(薬物治療学 教室研究費)で運用致します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反に関しては北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

	ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位: 北里大学薬学部薬物治療学 教室・准教授 / 北里大学病院薬剤部 担 当 者: 菅原 充広(スガワラ ミツヒロ) 電 話: 042-778-8089
備 考	